

当日は朝から絶好調



東京湾のライトアジは女子にも大人気

一荷で釣れることもしばしば



中小型のアジはハリスをたぐって取り込む



タナは底から2メートルが基本



同様の釣りにおいてその釣果を

仲間と仕立船で沖釣りホリデー!

ツリトモさん

釣友

Charter boat fishing to enjoy with friends.

vol. 7
ISHIKAWA SURIBUNETEN

●撮影・文 / 古河好夫

いらっしゃ〜い!



第7回のツリトモ

●取材でお邪魔させていただいたのは、埼玉県川口市の吉川進さんが幹事を務める TOPPAN 株式会社釣り部の皆さん & お友だちの皆さん。釣り物はライトアジです。

東京湾奥田町 石川釣船店の ライトアジ

横浜沖のライトアジは朝から絶好調

今回の「仲間と仕立船で沖釣りホリデー! ツリトモさんいらっしゃ〜い!」は埼玉県川口市の吉川進さんが幹事を務める TOPPAN 株式会社釣り部 & お友だちの皆さんがライトアジで仕立てた東京湾奥田町の石川釣船にお邪魔させていただきました。釣行日は9月23日。8時に出船となり1時間ほど走った横浜沖の水深15メートルで開始となった。当日は曇天で朝イチは小雨が降っていたが開始早々から皆さんにアタリが出て20〜25センチ級のアジが次つぎに取り込まれる。

しかし、しばらくすると釣れるアジが小さくなってしまふ。投入のたびアタリは出るが10〜

にクーラーに仕舞っていく。

石川船長は少しでも型のいいアジを釣らせようと小移動を繰り返すが、時折20センチ級が顔を見せるものの小アジの入れ食いが続く。船長は、「今日は細かいのが多いですね。この間は朝イチに釣れたくらいのがそろったんですけどね」と言って顔を曇らせる。

アジ釣りは底から2メートルのタナを探るのが基本だが、こんなときは底から1メートルや3メートルなどを探り、良型がいるタナを探るといとのこと。船は10分ほど移動して水深20メートル前後のポイントで再開。しばらくすると20〜25センチ級のアジがポツポツと釣れ上がりイシモチも顔を見せた。

昼にはほとんどの方が20尾以上の釣果を上げてお土産には十分といったところ。昼食を取ったりしてのんびり時間を過ごしている。

ここで幹事を務める吉川進さんに当日の感想などをうかがってみた。「石川釣船店は初めて利用しました。船長や仲乗りさんが親切とても気に入りました。今日は数は十分、もうちょっと型が出てくれればよかった

アベレージは20センチ前後



▲コマセはイワシのミンチ



▲仕掛け1枚付き。エサはアオイソメとアカタナが配られる。テンピンやアンドピンは船で借りられる

15センチ前後の小アジが中心となった。とはいえ南蛮漬けにするにはピッタリのサイズ。大事



▲当日の釣り場は横浜沖の水深15〜25メートル

んですがこればかりは仕方ありません。家からも近いのでまた利用したいと思います」と吉川さん。

最後の最後に 大アジが登場 狙い目はライトアジ、 イシモチ、シロギス

午後からは20分ほど走り、水深25メートルのポイントで再開。船長の話では、「ここは30センチオーバーが出るポイントでいい日は良型が連発する」という。コマセが効き始めると20〜25センチ級の本命がパタパタと上り皆さんニッコリ。実に楽しそうに釣っていた練馬区の山口育愛さんに声をかけると、「今日はお二ニューのタックルで

ワイルドさん いらしゃいよ!

from Captain

この時期のアジは脂がしっかりと乗っていてどう食べてもおいしいので、ぜひ釣って味わってほしいです。10月からはイシモチも面白くなります。子供でも簡単に釣れるのでファミリー釣行におすすめです。

料金プラン

■一人あたりの料金は7~10名が9500円、11名以上は9000円。ライトアジは一人あたり1000円増し。小学生以下は2000円引き。20名までが釣りやすい。下船後に船宿にて精算。

利用ガイド

【予約方法】
電話にて日程、人数、希望の釣り物などを伝えて日取りを確保

【出船時間】
8~14時。沖揚げりまで最大6時間

【エサ、氷、仕掛けなど】
氷、エサ、仕掛け1枚付き

【レンタルタックル】
無料（手巻きリールのセット、テンピン、オモリも無料で貸し出し。紛失・破損した場合は有償）

【集合場所】
船宿に集合

【船宿アクセス】
車の場合は、首都高速1号羽田線・芝浦出口を下車。港栄橋、夕風橋を渡り芝浦4丁目の交差点を右折。旧海岸通りを直進し、八千代橋の手前を右折、船宿へ。電車の場合は、JR田町駅から徒歩7分、都営浅草線または三田線三田駅から徒歩9分



▲石川 威夫船長

東京湾奥田町 石川釣船店

ISHIKAWATSURIBUNETEN
*Tamachi, Tokyo bay
☎03-3451-1228 (詳細は巻末の情報欄参照)

東京湾奥田町から出船する仕立専門の石川釣船店は今年で創業104年の老舗船宿。ライトアジやイシモチなど東京湾の小物釣りを得意とし、料理自慢の屋形船も受け付けている。

舵を握るのは当船宿四代目の石川威夫船長。明るく実に面倒見よい人柄で要望があれば出船前に釣り方をレクチャーしてくれる。また初心者が多いときは仲乗りを同乗させて釣り方などの面倒を見てくれるからありがたい。



▲座席ごとに小型のイケスが設置してあり血抜きするときなどに便利



14トンの大型船で出船

【田町駅から乗船場までの道順】



① JR田町駅下車、芝浦口（東口）に出る
② 芝浦口を出たらそのまま直進
③ 駅から2つ目の信号を渡って右折し旧海岸通りを直進



④ 眼下に石川丸が見える八千代橋を渡る
⑤ 在野すると船宿の入り口。奥の建物を通って船着き場へ



▲広く清潔なキャビンが船の前後にある ▲子供用のライフジャケットも充実 ▲レンタルタックルは無料で借りられる

| 釣り物 | 約期 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|
| ライトアジ | | | | | | | | | | | | | |
| シロギス | | | | | | | | | | | | | |
| イシモチ | | | | | | | | | | | | | |

▲料理自慢の屋形船も好評受付中



豊田さんが最後の最後に釣上げたのは34センチのアジ



幹事の吉川さんも次つぎに本命をキャッチ



アジと小サバの二獲も



クンクンとアタリがくると期待が高まる



身はしっかりと脂が乗りまじり絶品



イシモチも交じった

さて10月中旬以降の石川釣船店のおすすめだが、まずは取材時も好調だったライトアジ。釣り場は横浜沖や木更津沖の水深15~25メートルで20~25センチ級中心に日によっては30センチ級も顔を見せ、お客さんに喜ばれているという。

当日のトップは40尾以上の釣果。東京湾のライトアジは秋が一番盛り上がる季節。身にはしっかりと脂が乗りまじりに極上の味わいが楽しめる。石川釣船店では無料のレンタルタックルが完備されているので、道具がない人も心配は無用。土日祝日は7名から仕立てられるので、家族や気の合う仲間とキュキュンとくるアジの小気味よい引きを堪能してみたいかがだろう。

沖揚げり間際、右舷ミヨシで歓声が上がった。見ると後計量34センチの大アジが取り込まれていてビックリ。釣り上げたのは北区の豊田一幸さん。「これで今晩はアジの刺身が食べられます」と言っていてうれしそうだった。

たくさんのアジを釣ることができました。帰ってからの南蛮漬けが楽しみです」と笑顔を見せてくれた。

今年シロギスの模様がいいのでこちらもおすすめ。釣り場は中ノ瀬や木更津沖の水深20メートル前後で20~25センチ級の釣りが楽しめる。そのほかお台場やスカイツリーを周遊する屋形船も受け付けていて食事は船長が揚げる江戸にもピッタリだ。

今後、水温が下がると身に脂が乗るので食味も魅力。釣り方も簡単なので初心者が多い釣りにもピッタリだ。

釣れるアジはどれも金色に輝く金アジで、脂が乗っていて抜群においしいとのこと。その味が忘れられなくて訪れるリピーターも少なくないそう。

前年ぶらや、お造りなどがテーブルに並ぶ。ベイエリアの風景を楽しみつつ、おいしい料理に舌鼓を打つのも一興だろう。なお第七石川丸には清潔で広びろとしたキャビンが前後にあるので釣り場への移動中も快適に過ごせる。家族や仲間を誘って秋の行楽釣行へ出かけてみてはいかがだろう。



▲キュンキュン突っ込み引きが楽しい

